

令和6年度東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会  
直播研究会（冬期） 開催要領

東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会長  
農研機構東北農業研究センター  
水田作研究領域長 長谷川 啓哉

1. 趣 旨

東北農業試験研究推進会議運営要領に基づき、水稻の直播栽培に係る解決すべき課題、試験研究成績、研究計画・手法等について、関係者間の情報交換と専門的な討議を行うことにより、東北地域における関連試験研究の的確かつ円滑な推進、及び関係する研究者の資質向上を図る。本年度は、重点検討事項として、直播水稻の苗立ち向上をテーマとして苗立ち向上資材を利用した栽培技術を中心に検討する。

2. 開催日時 令和7年1月27日（月） 9：30～11：45

3. 開催場所 いわて県民情報交流センター（アイーナ） 会議室 804B  
岩手県盛岡市盛岡駅前西通り1丁目7番1号

4. 議 題

1) 重点検討事項

「種子コーティング資材を利用した水稻直播栽培技術について」

(1) 新たな種子コーティング資材「リゾケア」技術について（仮題）

シンジェンタジャパン株式会社 山下 修

(2) 既存の直播技術導入が定着しなかった地域に対する直播導入再チャレンジ（仮題）

岩手県盛岡農業改良普及センター 産地育成課 上席農業普及員 臼井 智彦

(3) 苗立ち向上資材の使用経験者としての直播のメリット及びその必要性について（仮題）

銀河のしずく生産者マイスター 星川 忠博

(4) 重点検討事項に関するコメント 岩手県認定農業者組織連絡協議会 高橋 喜儀

(5) 全体質疑

2) 各県における令和6年度水稻直播栽培の生育概況と技術課題の検討

3) 直播研究会の今後について

4) その他（情報交換、連絡事項）

5. 参集範囲

国立研究開発法人及び公設試験研究機関、東北農政局、県行政・普及部局、その他推進部会長が必要と認める者

6. 連絡先

事務局：農研機構東北農業研究センター

水田輪作研究領域水田輪作グループ 国立卓生

〒014-0102 秋田県大仙市四ツ屋字下古道3

Tel：0187-66-2776 Fax：0187-66-2639 E-mail：koku@affrc.go.jp